

今年の抱負・目標

年男・年女・8組16人が語る

さる 村の申年生まれば276人

西暦2004年申年。村の人口は12月末現在、3,455人（住民基本台帳調べ）です。このうち276人の方々が申年生まれです。調べてみましたら、申年生まれが3人以上の家族は1家族、2人が17家族ありました。

今回はその方々の中から8組16人に新年の抱負・目標を伺いました。皆さんの願いや思いのように、この1年が、素晴らしい年であることをお祈りいたします。（写真下の（ ）は左から地区・年齢の順です）



太田キミさん・孝樹さん

（太田名部・59歳、35歳）
・豊漁で、笑顔で暮らせるような年にしたいと思います。
・難しい時代に入りましたが、夢を持って過ごしたいと思います。今年こそは、いい人と巡り合いますように。



藤嶋隆二さん・明美さん

（白井・35歳、35歳）
・穏やかな1年を過ごせればと思っています。
・子どもは地球の宝です。二人の男の子がいますが、家族をもっと増やしたいですね。できれば女の子をほしいと思っています。



赤坂信子さん・誠さん

（白井・35歳、35歳）
・家族が健康で幸せでいられるように努力し、子どもの笑顔をたくさん見る年にしたい。
・職場においても、家庭においてもさらなる年となるよう頑張りたいですね。



熊谷香さん・勝明さん

（緑区・35歳、35歳）
・家族仲良く、健康で今の幸せを今年も続けていきたい。
・昨年、念願だった家を建てました。今年は、家族でのんびりと温泉旅行にでも行きたいですね。いい年でありますように。



今年十二支の九番目の申年です。申は西南西の方角で「申の刻」といえば午後四時ごろをさします。
サルは人間と同じ霊長類下北半島から屋久島まで生息日本に生息しているのは「ニホンザル」。顔とおしりの赤い、

おなじみのサルです。人間と同じ霊長類に属し、北は青森県下北半島から、南は鹿児島県屋久島まで生息しています。群れをつくり、木の上を得意とし、主に、果実や種子、花、葉などの

植物や昆虫を好んで食べるようです。

村にも野生のサル出没 普代小児童たち集団で下校

ところで、昨年の十一月村では「野生のサルが普代小、中学校に出没する」という出来事がありました。同小、中の目撃情報をまとめると、まず最初に「普代中学校で理科の授業中、教室の前を通り過ぎるサルを目撃。普代小の方向に走り去ったので、同中で普代小に連絡をした」。そして「普代中から連絡を受けた普代小で今度は、偶然にも職員室前をトコトコと歩いているサルを数人の先生が目撃した」ということでした。
普代小ではサルが子どもにも襲